

子どもと海のSDGs SDGsって なんだろう

出張授業 参加校募集！

海の豊かさを守るために
私たちができることはなんだろう

応募締切

6/21

！最近SDGsという言葉を
よく聞きませんか？

SDGsとは「持続可能な開発目標」という意味です。“持続可能な”とは、うれしいことや楽しいこと、しあわせな暮らしがいつまでも続くことをいいます。世界中の人がしあわせな暮らしを続けていくために2030年までに実現しなくてはいけない17つの目標がSDGsなのです。実は来年の4月から小学校でもSDGsに取り組むことが義務づけられました。小学生のみなさんには未来に向けて持続可能な社会を創ってもらいたいからです。これだけ聞くとなんだか難しそうに感じるかもしれません、SDGsの1番から17番までの内容はすべて、学校でのふだんの学びにつながっています。出張授業では「海」を切り口にわかりやすくSDGsについて学んでいただきます。たくさんのご応募をお待ちしています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



募集要項	内 容	全国の小学校にSDGs教育の専門家と海に関わる研究者、専門家を派遣しSDGsについて、SDGs14番目の目標である「海の豊かさを守るために」を中心によりよい世界をつくるためにどうすればいいかを考えてもらう授業です。
	募集対象	全国の小学校4~6年生（クラス、学年、学校単位で100名程度まで 全国で10校程度実施予定）
	授業時間	2時限（45分×2コマ）
	募集条件	授業の様子は撮影させていただき、朝日小学生新聞、海と日本プロジェクトHP等に掲載させていただきます。あらかじめご了承ください。
	参 加 費	無 料
	実施期間	2019年6月下旬～7月 9月～12月
	応募方法	応募用紙に記入の上メール、またはFAXでお申し込みください。 応募用紙は以下よりダウンロードするか、事務局にご連絡ください。
	FAX.03-3545-0978	
	TEL.03-3545-5226(平日10時から17時)	

応募用紙ダウンロード

メールで送る



講師／手島利夫 日本ESD学会副会長

江東区立東雲小学校・八名川小学校の校長を歴任し、ユネスコスクールとしてESDカレンダーの開発やESDの推進に携わり、現在に至る。2007年から11年間ESD円卓会議委員を務める。2010年東雲小が、2012年八名川小がユネスコスクールESD大賞を受賞。2014年ESD世界会議に参加。2017年八名川小学校がジャパンSDGsアワード特別賞を受賞。共著に「未来をつくる教育ESDのすすめ」(日本標準ブックレット2008年)単著に「学校発・ESDの学び」(教育出版2017年)がある。

主催/こども海の学習プログラム推進プロジェクト実行委員会

協力/朝日小学生新聞 日本ESD学会